

# ぎふ農業会議だより

## 食料自給率4年連続の39% - 岐阜県食料自給率29% -

農林水産省は2013年度のカロリーベースの食料自給率が4年連続で39%と発表。品目別にはコメが97%、小麦が12%、砂糖類が29%、牛・豚や乳製品を含む畜産物が16%で前年度の概算値との比較では砂糖類が1ポイント増、小麦が1ポイント減、コメと畜産物は横ばいだった。重要ベースで計算した自給率で1985年度と比較すると5項目全ての品目で自給率が減少。また、本県の自給率ではカロリーベース29%で前年と同様、生産額ベースで49%と前年より1ポイント増加した。

## 全国知事会農地制度見直しを提起 - 地方分権会議と符号 -

全国知事会は農地制度のあり方の見直しについて、農地転用に関する事務・権限の市町村への速やかな移譲を提起。具体的には農地転用許可制度における大臣許可・協議の廃止を提起。更に都道府県農業会議の意見聴取は義務付けの廃止を求めた。また農振農用地区域の設定・変更は都道府県知事の同意を不要とすべきとした。農地の総量確保の方向性にも言及しており、地方が主体的に農地確保の目標を設定して、その管理も行うよう見直しを求めた。

## 農水省の概算要求主要事項案 - 農政改革 実行着実に -

農水省は2015年度予算概算要求に盛り込む主要事項案として、農地中間管理機構の本格的稼働による担い手への農地集積や新たな経営所得安定対策の着実な実施、国産畜産物の輸出拡大に向けて国際空港近辺に輸出拠点を設置する構想、豚流行性下痢(PED)の発生予防策を盛り込む。また、6月に改定した「農林水産業・地域の活力創造プラン」に基づき、農林水産業の成長産業化による農業・農村の所得倍増とともに、美しく伝統ある農山漁村の継承と食料自給率の維持向上を目指す方針。

## 農村「無人化」阻止へ政府 - 基幹集落定め支援 -

政府は複数の集落を支える「基幹集落」を定め、農村を維持するための支援に乗り出す。都市部に先行して人口が減り続けており、今後さらに深刻化する懸念があるため、農業を中心に産業の活性化などを進め、集落に住み続けられるようにし、新たな人材を呼び込む環境を整える。農水省は来年春ごろまでに具体的な指針をまとめる。2050年には人口9人以下の「無人化危惧集落」が中山間地域を中心に15,000集落に達し、10年の3,000集落から5倍に膨れ上がる。

## 来年度予算 - 地方景気回復へ特別枠 -

政府は経済諮問会議を開き、2015年度予算編成に着手した。地方の景気回復を優先課題とし、特別枠を使って予算を重点配分する。借金である新規国債発行を14年度の41兆2500億円以下にする方針。地方関連に加え、成長戦略や人口減少対策といった政権が重視する分野で4兆円程度の特別枠を設置。

## 農業会議総会開催 - 新役員 会長に鷺見郁雄氏(岐阜市農業委員会) -

8月28日農業会議総会において、新役員として会長 鷺見郁雄氏(岐阜市農委)、副会長 宗宮孝生氏(揖斐川町農委)・吉村正美氏(中津川市農委)、監査委員 櫻井宏氏(県信連)・恩田怜氏(山県市農委)・板津澄男氏(富加町農委)を選出。

平成26年8月29日

岐 阜 県 農 業 会 議

# ぎふ農業会議だより

平成26年8月28日

岐阜県農業会議

<内容の詳細を含め、お問い合わせ等がある場合は、下記事務局へご連絡ください。

岐阜市藪田南5-14-12、岐阜県シタツク庁舎、058-268-2527（担当；羽賀）>

## 農業会議7月常任会議員会議の開催

- 農地転用許可申請220件、約204千㎡について意見答申 -

農業会議は7月18日、県福祉・農業会館6階研修室において常任会議員会議を開催した。

この会議では、県知事ほか11市町長等から諮問された「農地法第4条第3項及び第5条第3項の規定による農地転用許可」に対して意見答申を行った。

7月の許可権者別の申請件数並びに面積は、以下のとおり（面積は、ラウンド計算のため、合計と内訳が一致しないことがある）。

区分	4条		5条		合計	
岐阜県	23件	14,090㎡	119件	134,849㎡	142件	148,939㎡
羽島市	4件	3,213㎡	3件	2,141㎡	7件	5,354㎡
各務原市	2件	908㎡	3件	2,515㎡	5件	3,423㎡
高山市	2件	276㎡	7件	5,082㎡	9件	5,358㎡
岐阜市	2件	1,506㎡	2件	688㎡	4件	2,195㎡
川辺町	1件	696㎡	3件	4,536㎡	4件	5,232㎡
郡上市	6件	4,095㎡	10件	8,252㎡	16件	12,347㎡
揖斐川町	2件	1,629㎡	4件	3,345㎡	6件	4,974㎡
白川町	0件	0㎡	0件	0㎡	0件	0㎡
飛騨市	1件	312㎡	8件	5,795㎡	9件	6,107㎡
大垣市	2件	248㎡	11件	8,134㎡	13件	8,382㎡
池田町	1件	196㎡	0件	0㎡	1件	196㎡
大野町	1件	203㎡	3件	1,288㎡	4件	1,491㎡
県計	47件	27,372㎡	173件	176,627㎡	220件	204,000㎡

県等から説明を受けた後の審議の結果、許可相当として県知事ほか11市町長等に答申した。

なお、7月における3,000㎡以上の大規模転用案件の恒久転用は6件（65,362.89㎡）、砂利採取案件は1件（5,425㎡）。

### 【その他協議項目】

平成26年度農業会議第1回総会議案について

常任会議員及び農業会議役員選出について

農業会議創立60周年記念大会永年勤続表彰対象者について

## 「岐阜県稲作経営者セミナー2014」の開催

岐阜県稲作経営者会議（岩出明喜会長、会員31名）主催、岐阜県稲作経営者会議青年部（江尾泰之会長、会員21名）・農業会議後援で8月2日（土）に大垣フォーラムホテルで標記セミナーを開催し、稲作経営者会議会員、同青年部会員、企業関係者他全体で74名参加し、本会議から羽賀事務局長、西川次長、堀口課長、田中課長補佐、松浦主任が出席した。冒頭、岩出会長から「稲の生育は順調だが、今年の米価の低下が予測され、燃料代の高騰などで経営への影響が心配される」との挨拶があった。続いて「稲作経営の現状と課題について～これからの稲作経営発展のための意見集約～」をテーマに経営所得安定対策、生産調整の見直し等の全般について（話題提供者：（農）巣南営農組合 小川勝範理事長） 中山間地域の経営について（話題提供者：（有）エヌシーアイ 岩出明喜代表取締役） 農地集積・規模拡大について（話題提供者：山田農園 山田澄男代表）などの課題について意見交換した。

その後、参加企業（BASFジャパン株式会社 Meiji Seikaファルマ株式会社 マルタカ株式会社 アサヒパック株式会社 上根精機工業株式会社 シンジェンタジャパン株式会社 東海クボタ株式会社 クボタ株式会社）からプレゼンテーションを受け、同時にブース展示が行われた。そして、テレビなどでおなじみの有名教授、中部大学総合工学研究所特任教授 武田邦彦氏から「科学者から見た未来予測」と題して、気候変動による農業生産への影響やTPP、農業構造などについて科学的で大変興味深い講演をいただいた。参加者からは「独自の視点からの講演を聴くことができ、大変わかりやすかった」と好評であった。



会場の様子



講師の武田邦彦氏

## 平成26年度農業者年金支給停止等専門研修会に出席

農業者年金基金主催で8月4日（月）に東京都・ホテルアジュール竹芝において標記会議が開催され、全体で約100名が参加し、本会議から伊藤主事が出席した。

冒頭、（独）農業者年金基金の中園理事長より「支給停止についての研修会は、今まで要望の強かった研修会であり、本日の内容を今後の実務に役立てて欲しい」と挨拶があった。続いて研修項目として、経営移譲、経営継承の手続き（農業者年金基金給付課 國和課長補佐） 経営移譲、経営継承時等に係る税務の留意点について（栃木県農業会議 高田参事） 支給停止の概要について（農業者年金基金給付課 矢野課長補佐）研修を受けた。

## 農業者年金新任担当者研修会の開催

農業会議主催で農業者年金の新任農業委員会職員、同JA職員他を対象に8月5日(火)にJAひだ飛騨地域農業管理センターで参加者20名、8月8日(金)にJA会館において参加者41名で標記研修会を開催し、本会議から松浦主任、伊藤主事が出席した。項目として(1)農業者年金制度の仕組み<新制度>(JAぎふ中央会 野田)(2)農業者年金制度の仕組み<旧制度>(JAぎふ中央会 藤川) (3)農業委員会・JAにおける事務処理(農業会議 伊藤) (4)農業者年金の受給相談(農業会議 松浦・伊藤)(5)加入推進について(農業会議 松浦・伊藤)研修した。

## 県稲作経営者会議青年部現地視察会の開催

県稲作経営者会議青年部(江尾泰之会長)主催で8月6日(水)に標記視察会を開催し、会員他全体で8名、本会議から伊藤主事が出席した。現地視察として(株)あぐりすずみ(杉本政紀代表、三重県鈴鹿市) (株)前川農産(前川和彦代表、三重県津市)を視察した。

## 東海4県農業会議農業委員会制度検討会議に出席

8月12日(火) 愛知県農業会議において標記会議が開催され、東海4県から全体で6名、本会議から堀口課長が出席した。最初、三重県農業会議の米山事務局長から(1)農業委員会制度・組織をめぐる情勢について情報提供いただき、その後(2)「農業委員会に関する法律」の改正に向けた組織検討について議論した。

## 中日本ブロック農業委員会職員現地研究会の開催

全国農業会議所・全国農業委員会職員協議会・岐阜県農業会議主催で8月18・19日(月・火)にホテルパークで開催した標記会議に全体で107名参加し、本会議から羽賀事務局長、西川次長、堀口課長、田中課長補佐、松浦主任、伊藤主事が出席した。冒頭、主催者として全国農業委員会職員協議会 有澤和彦会長から挨拶をいただき、次に来賓として東海農政局経営事業支援部 下方部長、県農村振興課 桂川課長から挨拶をいただいた。その後、全国農業会議所の山村部長から農業委員会を取り巻く情勢について報告をいただいた。

続いて3つのテーマ( 遊休農地対策 農地台帳の整備と公表について 食農教育について)で事例報告を元にグループディスカッションを行った。なお事例報告はテーマ を恵那市農業委員会 樋田事務局長、テーマ を羽島市農業委員会 伴野事務局長、テーマ を岐阜市農業委員会 澤田事務局長が行い、39名、42名、22名のグループに分かれて討議を行った。

翌日は最初にグループディスカッションの内容について各グループ代表から発表いただき、全体の取りまとめを行った。その後「企業参入による農地の再生について」と題して、落合土建(株)代表取締役 太田聡氏から講演を受けた。落合土建(株)は中

津川市で耕作放棄地を国の再生利用交付金などを活用して解消し、オーガニックの野菜栽培に取り組み、その野菜を毎週名古屋市栄のオアシスパーク等で対面販売し好評となっている。また地元特産のあじめこしょうなどを活用し、加工商品の開発・販売も手掛けている。



会場全体の様子



落合土建(株)太田氏の講演の様子

## 農業会議職員農政・農地専門地区別研修会に出席

全国農業会議所主催で8月21・22日(木・金)にホテルリソル名古屋で開催された標記研修会に全体で34名が参加し、本会議から田中課長補佐、松浦主任、伊藤主事が出席した。冒頭、全国農業会議所の伊藤農政・企画部長から「農委改革については組織全体であたり、法案作成に向けて働きかけを行っていく」との挨拶があった。続いて研修項目として(1)農業委員会組織・制度をめぐる情勢について(会議所 伊藤部長) (2)平成27年度税制改正要望について(会議所 阿久津農政・企画部次長) (3)事例報告「豊橋市農業委員会における特徴ある取り組み」(豊橋市農業委員会 中井事務局長) (4)農地台帳について(会議所 市川調査役) (5)農地中間管理事業の状況と遊休農地対策について(会議所 鈴木農地・組織対策部次長)研修した。

## 農地中間管理事業に係る事務手続き説明会に出席

農地中間管理機構主催で8月26日(火)みの観光ホテルで開催された標記会議に市町村他全体で113名が参加し、本会議から田中課長補佐、松浦主任が出席した。項目として(1)具体的な事務手続きの進め方について (2)今後のスケジュールについて (3)機構集積協力金についてなどを協議した。

## 平成25年度農業委員会活動優良表彰並びに平成26年度岐阜県農業会議第1回総会の開催

8月28日(木)県福祉・農業会館において、岐阜県農業会議第1回総会に先立ち、平成25年度農業委員会活動優良表彰を行った。昨年度顕著な功績を上げられた、「農地保全部門」で高山市農業委員会(本林正樹会長) 「担い手育成・支援部門」で関市農業委員会(佐藤善一会長) 「農業振興部門」で飛騨市農業委員

会（水尻清雄会長）が表彰された。誠にありがとうございます。

表彰式終了後、引き続き総会が行われ、会議員他全体で67名、本会議から鷺見副会長他全職員が参加した。冒頭、鷺見副会長から「今回の選挙で会長に選任されました皆様方におかれましては、農業委員会改革に直面しており、大変な時期ですが、ご奮闘をお願いします。また女性農業委員は皆様のご努力により45名から59名に増やすことができました。今年は農業会議創立60周年と節目の年となり、記念大会を10月14日に開催しますので、宜しくお願いします」との挨拶があった。続いて来賓として、下方芳美東海農政局経営支援部長様、洞口博県議会議長様、平工孝義県農政部長様から祝辞をいただき、上田東海農政局農地政策推進課農地集積指導係長、熊崎県農政部農業技監、桂川県農村振興課長にご臨席いただいた。



表彰式の様子  
(壇上左より、水尻会長、佐藤会長、本林会長)



総会の様子

議事として第1号議案「平成25年度事業報告並びに歳入歳出決算の承認について」、第2号議案「平成25年度職員退職給与歳入歳出決算の承認について」、第3号議案「平成26年度歳入歳出予算の補正について」、第4号議案 会長選挙について 第5号議案 副会長の選挙について 第6号議案 監査委員の選挙について 第7号議案 常任会議員の互選について審議された。

第1号議案から第3号議案については承認され、農業会議役員として会長に鷺見郁雄様（岐阜市農業委員会会長）、副会長に宗宮孝生様（揖斐川町農業委員会会長）・吉村正美様（中津川市農業委員会会長）、監査委員に櫻井宏様（県信用農業協同組合連合会会長）・恩田怜様（山県市農業委員会会長）・板津澄男（富加町農業委員会会長）が選出された。なお新たな会議員名簿及び常任会議員名簿は別添のとおり。

最後に鷺見郁雄新会長からは「農業委員会組織が変革を迎える大変重要な時期であり、責任の重さと身の引き締まる思いですが、皆様と一体となって尽力してまいり所存ですので、ご支援いただきますようお願い申しあげます」との就任ご挨拶をいただいた。今秋から来年度にかけ、農業委員会法の改定に向け予断を許さない状況が想定されますが、情報収集に努め、鷺見会長を中心に事務局ともども一丸となって対処して参りますので、よろしくお祈りします。



新役員(左より、板津監査委員、吉村副会長、宗宮副会長、鷺見会長、櫻井監査委員)

## 経営管理現地支援会議の開催

農業会議主催で8月29日（金）に飛騨市神岡町山之村牧場において標記支援会議を開催し、市、管理主体、秋元・堀田専門コンダクター、農林事務所他全体で16名参加し、本会議から田中課長補佐、八代チーフコンダクターが出席した。平成14年度認定のアグリチャレンジャー支援事業（乳製品加工施設）について、前年度支援会議における提案事項とその取組状況、及び今年度の重点的な取り組み事項について協議した。

## 【平成25～26年度農業者年金加入状況】

月	加入人数（市町村名）	
	平成25年度	平成26年度
4月	3人（岐阜市1人、羽島市1人、高山市1人）	6人（本巣市1人、瑞穂市1人、海津市3人、美濃加茂市1人）
5月	1人（本巣市）	11人（岐阜市1人、瑞穂市1人、関市1人、高山市6人、飛騨市2人）
6月	0人	4人（美濃加茂市2人、高山市1人、飛騨市1人）
7月	2人（岐阜市1人、高山市1人）	2人（岐阜市1人、高山市1人）
8月	2人（羽島市1人、美濃加茂市1人）	人
9月	1人（郡上市）	
10月	1人（美濃加茂市）	
11月	8人（山県市2人、大垣市1人、高山市5人）	
12月	0人	
1月	2人（神戸町）	
2月	4人（揖斐川町1人、高山市2人、下呂市1人）	
3月	12人（岐阜市4人、羽島市1人、瑞穂市1人、海津市1人、郡上市1人、可児市1人、美濃加茂市1人、瑞浪市1人、恵那市1人）	
累計	36人 （H25年度目標：54人）	23人 （H26年度目標：54人）

## 今後の主な会議・研修会等の予定

月 / 日	会 議 ・ 研 修 会 名 等
9 / 4	都道府県農業会議事務局長会議（東京・蚕糸会館）
9 / 9	県女性農業委員協議会総会並びに意見交換会<午前>（ふれあい福寿会館） 東海地域新人等女性農業委員研修会<午後>（ " " ）
9 / 10	農の雇用事業募集説明会（全建総連）
9 / 10	東海4県農業会議事務局長会議（名古屋市）
9 / 11	農村女性起業化支援研修会（揖斐川町中央公民館）
9 / 11	都道府県農業会議会長会議（都市センターホテル）
9 / 12	農業者年金加入推進特別研修（岐阜都ホテル）
9 / 17	農の雇用事業研修責任者・研修生合同研修会（みの観光ホテル）
9 / 18	全国農業会議所通常総会（東京・ルポール麹町）
<b>9 / 19</b>	<b>農業委員会会長・事務局長会議（ホテルパーク）</b>
9 / 25	農地調整会議（県シンクタンク庁舎）
9 / 25・26	全国農業新聞支局長補佐西日本ブロック会議（岡山県）
9 / 29	常任議員会議（県福祉・農業会館）
9/30・10/1	東海4県農業法人協会研修会（高山市・ホテルプラザ）
<b>10 / 14</b>	<b>農業会議創立60周年記念大会並びに農業委員研修会（長良川国際会議場）</b>
10 / 23	農地調整会議（県シンクタンク庁舎）
10 / 25・26	農業フェスティバル（県庁周辺）
10 / 27	農業会議建議（県庁）
10 / 28	常任議員会議（県福祉・農業会館）
11 / 7・8	農業法人全国秋季セミナー
11 / 11	都道府県農業会議会長会議（東京・明治記念館）
11 / 11	全国農業会議所創立60周年記念式典（東京・明治記念館）
11 / 13・14	第17回全国農業担い手サミット（神戸市・グリーンアリーナ神戸）
11 / 25	農地調整会議（県シンクタンク庁舎）
11 / 28	常任議員会議（県福祉・農業会館）
12 / 3	農業者年金加入セミナー（未定）
12 / 4	平成26年度全国農業委員会会長代表者集会（東京・日比谷公会堂）
12 / 9	東海・近畿地域女性農業委員研修会（岐阜市・じゅうろくプラザ）
12 / 11	農地調整会議（県シンクタンク庁舎）
12 / 15	常任議員会議（県福祉・農業会議）



H27 1 / 23	農地調整会議（県シンクタンク庁舎）
1 / 28	常任会議員会議（県福祉・農業会館）
2 / 6	<b>農業担い手研究大会（岐阜グランドホテル）</b>
2 / 24	農地調整会議（県シンクタンク庁舎）
2 / 27	常任会議員会議（県福祉・農業会館）
3 / 24	農地調整会議（県シンクタンク庁舎）
3 / 27	農業会議第2回総会及び常任会議（県福祉・農業会館）

各種講座・会議などの詳細問い合わせ等は、農業会議事務局へお問い合わせください。

### 新刊・お勧め 全国農業図書

2014年度版 地域農業の担い手「認定農業者」(リ-7)	(26-23 A4判 75円)
ストップ!遊休農地 豊かな農地を次世代へ(リ-7)	(26-22 A4判 75円)
人・農地プランの作成・見直しを進めよう ~農地中間管理機構を活用しよう~ (リ-7)	(26-21 A4判 110円)
農地の安心な貸し借りを進めましょう(リ-7)	(26-20 A4判 75円)
平成26年度版 よくわかる農家の青色申告	(26-26 A4判 800円)
平成26年度版 農家相談の手引き	(26-24 A4判 822円)
New 農業委員研修テキスト 農地パトロール-利用状況調査のすすめ方-	(26-25 A4判 400円)
改正農地法等法令集[下巻] 通知編	(26-12 A4判 4,000円)
平成26年度版 農家のためのなんでもわかる農業の税制	(26-19 A5判 1,100円)
新・農地の法律がよくわかる百問百答	(26-17 A5判 2,300円)
2014年度 農業委員業務必携	(26-10 A4判 1,440円)
改訂2版 新・よくわかる農地の法律手続き	(26-16 A4判 2,100円)
New 農業委員研修テキスト 担い手への農地の利用集積	(26-18 A4判 320円)
「家族経営協定」で新しい時代をひらく(ハソフレット)	(26-15 A4判 160円)
次世代の農業挑戦 - 優良経営事例に学ぶ -	(26-14 新書判 1,100円)
New 農業委員研修テキスト 農地関連法制度	(26-13 A4判 308円)
ザ・スーパー農委~複眼的視座で地域アプローチ~	(26-11 B5判 600円)

### 発刊予定の全国農業図書

農地法の解説 改訂版	(26-28 A5判 3,100円 9月刊行予定)
平成26年度版 勘定科目別農業簿記マニュアル	(26-27 A4判 2,100円 9月刊行予定)
2015年 農業委員手帳	(ポケット判 617円 11月刊行予定)

# 岐阜県農業会議会議員名簿（平成26年8月28日）

## ◎ 1号会議員（42名）

地域名	農業委員会名	氏名	地域名	農業委員会名	氏名		
岐 阜	岐 阜 市	鷺 見 郁 雄	可 茂	美 濃 加 茂 市	朝 日 修		
	羽 島 市	大 橋 嘉 明		可 児 市	奥 村 信 隆		
	各 務 原 市	木 野 昇		加	坂 祝 町	森 良 三	
	山 県 市	恩 田 怜			富 加 町	板 津 澄 男	
	瑞 穂 市	矢 野 哲 弘		茂	川 辺 町	橋 本 福 男	
	本 巢 市	河 村 元 愛			七 宗 町	渡 邊 良 明	
	羽 島 郡	岐 南 町		葛 谷 和 彦	郡	八 百 津 町	小 倉 勝 人
		笠 松 町		岩 田 壽		白 川 町	横 家 敏 昭
郡 本 巢	北 方 町	柴 田 武 浩	郡 可 児	東 白 川 村	今 井 俊 郎		
西 濃	大 垣 市	岩 井 豊 太 郎	郡 可 児	御 嵩 町	伏 屋 光 幸		
	海 津 市	伊 藤 茂	中 濃	関 市	佐 藤 善 一		
	郡 養 老	養 老 町		堀 哲 雄	美 濃 市	梅 田 進	
	不 破 郡	垂 井 町	川 瀬 桂	郡 上	郡 上 市	岩 田 英 男	
		関ヶ原町	山 田 勉	東 濃	多 治 見 市	奥 村 和 彦	
	安 八 郡	神 戸 町	清 水 勝 行		瑞 浪 市	永 井 恒	
		輪之内町	山 内 光 昭		土 岐 市	渡 邊 利 勝	
安 八 町		渡 邊 明 博	恵 那	中 津 川 市	吉 村 正 美		
揖 斐 郡	揖斐川町	宗 宮 孝 生		恵 那 市	夏 目 廣 美		
	大 野 町	長 沼 健 治 郎	飛 騨	高 山 市	本 林 正 樹		
	池 田 町	松 井 弘		飛 騨 市	水 尻 清 雄		
郡 大 野				白 川 村	上 手 英 二		
			下 呂	下 呂 市	金 森 茂 俊		
			計		42名		

◎ 2号会議員（1名）

推薦団体名	役職名	氏名
岐阜県農業協同組合中央会	会長	岡田忠敏

◎ 3号会議員（1名）

推薦団体名	役職名	氏名
岐阜県農業共済組合連合会	常務理事	横田豊

◎ 4号会議員（2名）

推薦団体名	役職名	氏名
岐阜県信用農業協同組合連合会	経営管理委員会会長	櫻井宏
岐阜県厚生農業協同組合連合会	経営管理委員会会長	堀尾茂之

◎ 5号会議員（7名）

推薦団体名	役職名	氏名
一般社団法人 岐阜県畜産協会	会長	早川捷也
岐阜県土地改良事業団体連合会	会長	渡辺信行
岐阜県園芸特産振興会	会長	足立能夫
一般社団法人 岐阜県農畜産公社	理事長	山内清久
岐阜県農業法人協会	会長	大西隆
アグリ・エンジョイネット岐阜	会長	森本豊子
岐阜県女性農業委員協議会□	会長	後藤展子

◎ 6号会議員（7名）

所 属	役職名	氏名
全国農業協同組合連合会岐阜県本部	運営委員会会長	足立能夫
全国共済農業協同組合連合会岐阜県本部	運営委員会会長	岡田忠敏
岐阜県市長会	会長	小川敏
岐阜県町村会	会長	広江正明
岐阜県指導農業士連絡協議会	会長	朽本弘明
岐阜県女性農業経営アドバイザーいきいきネットワーク	理事	西尾ひろみ
岐阜市		鷺見郁雄

合計	60名
----	-----

# 岐阜県農業会議役員・監査委員・常任会議員名簿

平成26年8月28日

役職・会議員別		氏 名	所 属 名
○役 員	会 長	鷺 見 郁 雄	岐阜市農業委員会
	副会長	宗 宮 孝 生	揖斐川町 //
		吉 村 正 美	中津川市 //
○監 査 委 員		櫻 井 宏	岐阜県信用農業協同組合連合会
		恩 田 怜	山県市農業委員会
		板 津 澄 男	富加町 //
○常任会議員	1号会議員	鷺 見 郁 雄	岐阜市 //
		大 橋 嘉 明	羽島市 //
		木 野 昇	各務原市 //
		河 村 元 愛	本巣市 //
		岩 井 豊太郎	大垣市 //
		伊 藤 茂	海津市 //
		堀 哲 雄	養老町 //
		清 水 勝 行	神戸町 //
		伏 屋 光 幸	御嵩町 //
		梅 田 進	美濃市 //
		岩 田 英 男	郡上市 //
		永 井 恒	瑞浪市 //
		吉 村 正 美	中津川市 //
		本 林 正 樹	高山市 //
	上 手 英 二	白川村 //	
	2号会議員	岡 田 忠 敏	岐阜県農業協同組合中央会
	3号会議員	横 田 豊	岐阜県農業共済組合連合会
	4号会議員	堀 尾 茂 之	岐阜県厚生農業協同組合連合会
	5号会議員	早 川 捷 也	一般社団法人 岐阜県畜産協会
		渡 辺 信 行	岐阜県土地改良事業団体連合会
		山 内 清 久	一般社団法人 岐阜県農畜産公社
		後 藤 展 子	岐阜県女性農業委員協議会
	6号会議員	足 立 能 夫	全国農業協同組合連合会岐阜県本部
		岡 田 忠 敏	全国共済農業協同組合連合会岐阜県本部
		小 川 敏	岐阜県市長会
		広 江 正 明	岐阜県町村会
		朽 本 弘 明	岐阜県指導農業士連絡協議会
西 尾 ひろみ		岐阜県女性農業経営アドバイザー-いきいきネットワーク	